

ライブラリー 情報

松前総合文化センター
ふるさとライブラリー
☎985-4140
開館時間 9:30～18:00

〈6月の休館日〉 3、10、17、24、28

〈新刊案内〉

- 白い声 上・下 伊集院 静／著
- 心のこり 藤堂志津子／著
- 光に向かって123のこころのタネ 高森 顕徹／著
- 金ではなく鉄として 中坊 公平／著
- 哲学 島田紳助・松本人志／著
- かきおき草子 瀬戸内寂聴／著
- あかんべえ 宮部みゆき／著
- 非常銀行 江上 剛／著

上記以外にも多数の新刊を用意しています。
ぜひ、ふるさとライブラリーにお越しください。

松前郵便局ロビー展

開催時間 平日9時～19時

期 間	展示内容	出品団体	代表者
6月 3日(月) ～14日(金)	押絵展	松前町文化協会 手芸部	下地嘉代子 ☎984-1096
6月 17日(月) ～28日(金)	和紙人形展	松前町文化協会 手芸部	伊賀上幸子 ☎984-1551



「絵本のとびら〜」で始まる おはなしかい



毎月第4土曜日の11時から文化センター2階で行っています。

2～3歳から小学生までの子どもたちが次々と集まって来ます。つきそいのお母さんやお父さんも童心にかえていっしょに楽しんでいます。

おはなしかいは、絵本の読み聞かせ、ペープサート、パネルシアター、エプロンシアター、かみしばい、おはなし(素話)を毎月いろいろ組み合わせで行います。

子どもたちの生き生きした表情に助けられながら、話し手も毎回喜びを感じて活動しています。

4月は次のようなプログラムで行いました。毎月、趣向を凝らした楽しい時間です。ぜひ、皆さんお越しください。

4月のプログラム

- かみしばい
「りんごがたべたい
ねずみくん」
- おはなし
「そこつそうべえ」
- 絵本
「あるけ、あるけ」
- 小道具を使って
「くまさんおでかけ」
- からくり絵本
「なにをたべたかな?」



▲4月のおはなしかいの様子

6月のおはなしかい

日時 6月22日(土) 11時
場所 文化センター2階
第2研修室

問い合わせ 松前総合文化センター
ふるさとライブラリー
☎985-4140



芸術療法

診療室からこんにちは 第61回

光佑会 黒田病院 黒田典生

最近、私も心療内科・精神科領域において新しい治療の流れとして芸術療法が導入されてきています。芸術療法とは、園芸療法・音楽療法・文芸療法・箱庭療法などを総称したもので、心理療法的、精神療法的手段により患者さんの創造性を引き出し、精神及び身体症状の改善をめざす技法です。

特に精神疾患をもつ患者さんは、言語化が困難であり、感情の平板化を認めるため、自発的なイメージ表現を通して感情を表出し、問題を解決するための糸口となるように支持的に関わり、援助することで改善を図るわけです。芸術及び芸術的創作行為を活用することで、個々が持っている潜在能力を引き出し、それに働きかけることで社会的な適応を促進することを目的としています。

これら芸術療法の効用としてフラストレーションの解消、不安・苦痛の緩和、気分の発揚あるいは鎮静、対人交流の促進などがあげられますが、

この芸術療法のコンセプトを考えるたび、私は日常の中で自分自身にも思い当たるエピソードが多々あることに気がつきました。私自身、音楽は生活に欠かせない最も癒されるものであり、出勤途中あるいは帰宅途中の車の中が好きな音楽を聴きながら、仕事のことや悩みごとを熟慮するための重要な空間になっており、自分の生活の中での重要な時間になっていることを再認識しました。今まで何度となく音楽に救われ癒されてきたことを考えると、今後、芸術療法が、もっと進化した形で様々な医療の現場に浸透していくことを期待しています。